

3月のおすすめ花まる本

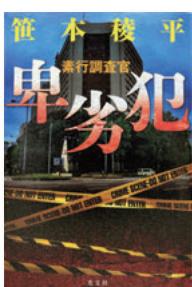
新着図書は
1日・11日に並びます。

一般書

『卑劣犯』

ささもと
笠本 稜平 著

生活安全部の現職警部補が轢き殺された。轢いたのは上司の車だが、事件の2日前に盗難に遭っていたという。「警察の警察」警務部監察係の面々は内部犯を疑い、調査をはじめるが…。『小説宝石』連載を単行本化。



『あんた、ご飯食うたん?』

なかもと
中本 忠子 著

非常に走る子どもの多くが「お腹がすくから悪さをする」ことを知り、以来、約40年にわたり、居場所のない子どもたちに手料理を作りつづける著者が、活動を始めたきっかけや、子どもとの接しかたのルールなどを綴る。



『アソビくるう人生をきみに。』

あんちゃ 著

ブログ開設1年間で月間70万アクセスを超える、ブログから収入を得て生活している、元“フツー”の会社員の著者が、「常識」という名の教かれたレールを外れて、好きなことだけで生きていく人生戦略を紹介する。



3月のおはなしの会

絵本や紙芝居などの読み聞かせをしています

日時 4日(日)・11日(日)・18日(日)・25日(日)
 10:00~

場所 中央公民館2階
対象 幼児から小学生

みんなで来てね！



児童書

『だいすき♥こばんだ』

ひらた
平田 貴章 写真

和歌山県アドベンチャーワールドに生まれた双子のパンダ桜浜・桃浜、その妹の結浜。3頭の子パンダ時代のかわいい写真をふんだんにもりこんだ写真絵本。「パンダひみつずかん」も収録する。



『ピアノをきかせて』

おまた
小俣 麦穂 著

姉の弾くピアノの音色が楽しく聞こえなくなってしまったことが気がかりでならない響音は、ふるさと文化祭の音楽劇に出場することになったのだが…。音楽のすばらしさ、家族のきずなや友情のたいせつさが伝わってくる音楽小説。



『ビジュアル大相撲図鑑決定版』

はっとり
服部 祐児 監修

大相撲のルール、本場所の一日の流れ、力士になる方法、82の決まり手、土俵上の所作、どんな人が大相撲を支えているのかなど、相撲に関するあらゆる情報を、写真とイラストでわかりやすく解説したビジュアル図鑑。



ご協力ありがとうございました！

2月14日(水)から28日(水)は、蔵書点検を実施したため、図書館を特別休館としていました。

この間、皆さんには大変ご迷惑をおかけしました。

3月1日(木)より再開館しますので、ぜひご利用ください。

